



# 博物館実習Ⅱ

# 最終報告

## みさと天文台

経済学部4年

北田翔太郎

# もくじ

みさと天文台の概要

実習内容

実習日以降の取り組み

実習を終えて



2022/12/14

2



## みさと天文台とは

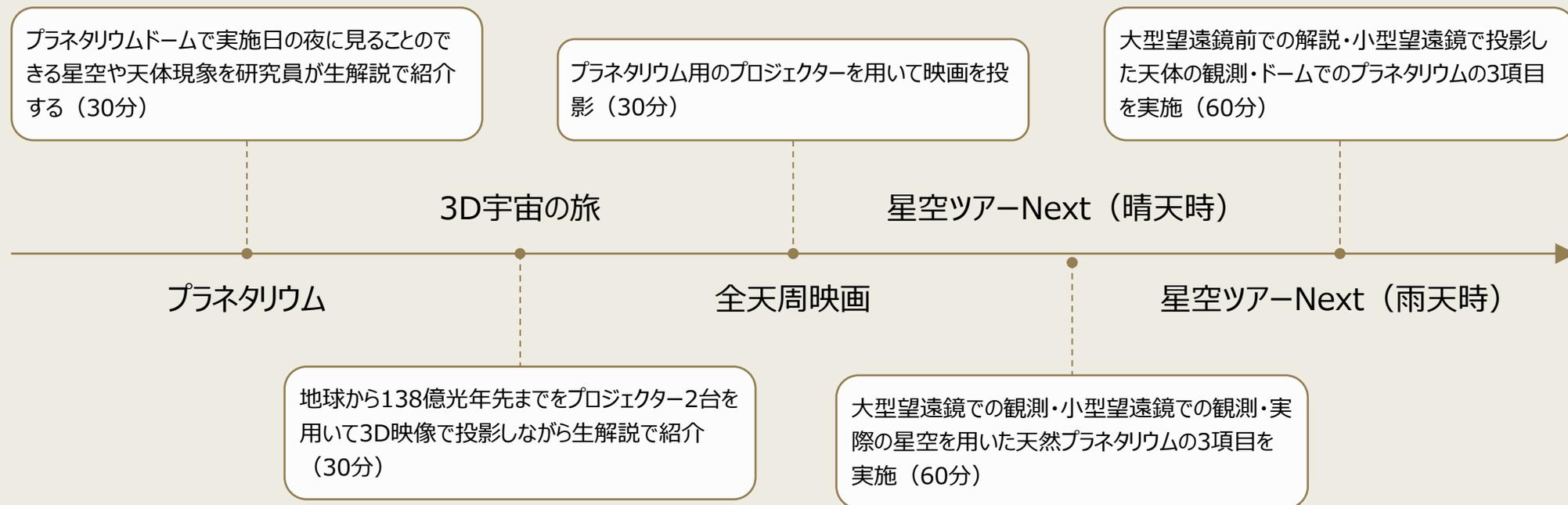
みさと天文台は1995年に紀美野町にて開館した町営の公開天文台である

「月の館」「星の塔」「宙の学舎(まなびや)」の3つの建物から構成されている

国内の公開天文台では8番目の大きさを誇る口径105cmの大型望遠鏡を中心に来館者に星空の解説を行う



# みさと天文台開台日の1日



# 実習日程と実習内容

実習日	主な内容
6月29日	開台準備
7月3日	プラネタリウム・雨天時プログラムの見学、望遠鏡作成の手伝い
7月9日	館内受付、値札作成
7月18日	レンズ掃除・整理
8月27日	館内外受付、晴天時プログラムの準備、3D見学
9月18日	プラネタリウム見学、3D番組の企画

# 実習での様子（抜粋）

## 望遠鏡の設営

- 雨天時には室内で望遠鏡を設営し、観測の模擬体験を行っていただきます



## 望遠鏡作成の手伝い

- 作成中の反射望遠鏡づくりの手伝いを行いました
- 完成した望遠鏡は現在運用中！



## 値札作成

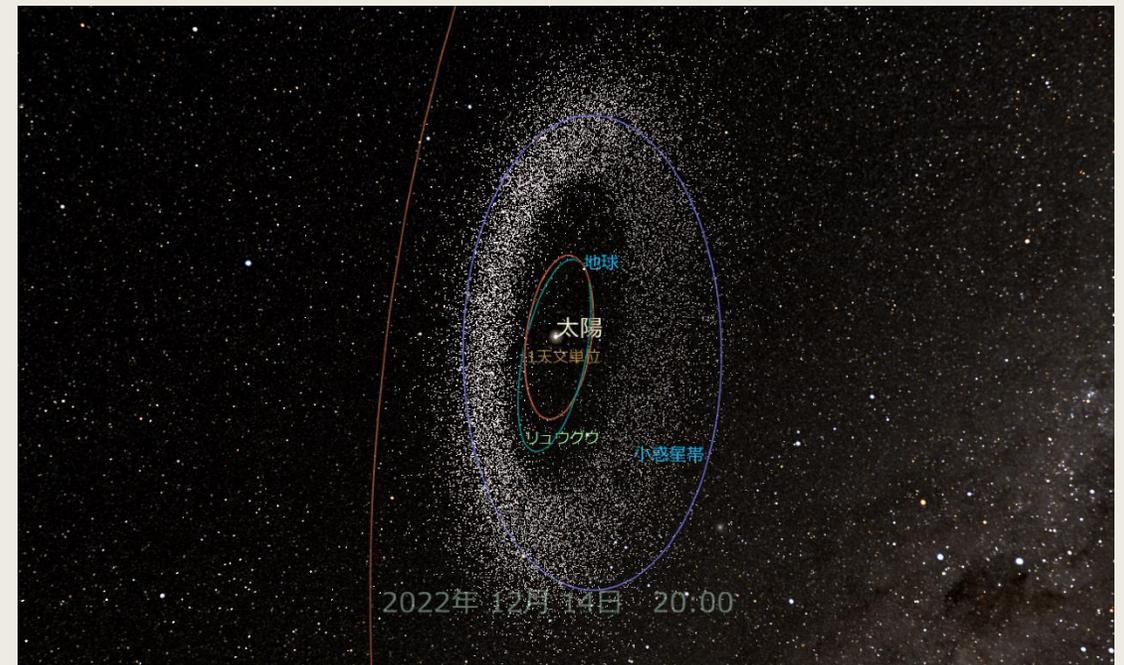
- 販売しているグッズの値札付け替え作業を行いました
- 興味のある方へはグッズの提案も行います



# 実習日以降の取り組み

## 3D宇宙の旅の企画・実演

- MITAKAを用いて地球から138億光年先の宇宙までをめぐる30分の生解説番組
- 惑星や銀河の仕組みや特徴を紹介
- 実際に内容を選定し、作成。お客さんの前でも実演しました
- 現在はプラネタリウム番組の構成を思索中…





# 実習を終えて

## 天文台の特徴

- 屋内の展示物が少なく、常に変化する星空が一番の展示物になる
- 星空はどこでも見ることができるため日常的に触れる機会が多い
- 雨天時の対応が必要

## みさと天文台の特徴

- 生解説で進行されるプログラムが多数  
= 来館者の興味に合わせた内容で実施



# 実習を終えて

## 感想・学び

- 施設の整備から地域の学校の受け入れなどと学芸員の業務の幅の広さを感じた
- プログラムの企画を通して何となくで理解していた天体について深く理解することができた





**ご清聴ありがとうございました**

画像提供：みさと天文台